

# U40部会 活動報告

(株)シマンテック  
嘉津義明

2009 年 6 月 3 日

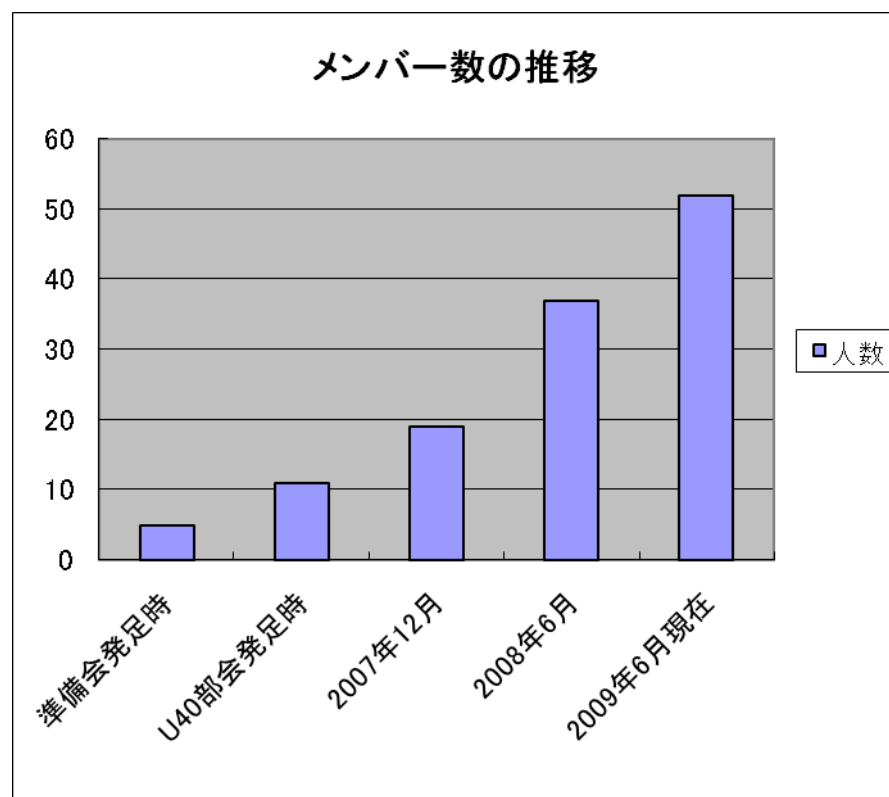
# はじめに

---

- U40部会とは？
  - 2007年9月より部会としての活動を開始
  - メンバーはJNSA会員企業に在籍する40歳未満
  
- 設立の経緯
  - 幹事の中に30代が2人しかいなかった。
  - しかもその2人は今年でOver40・・・
  
- 設立の目的
  - 参加型若手育成
  - 学習・人材交流・新たなチャレンジ
  - JNSA幹事会の予備軍

# メンバー数の推移

メンバー数は発足当時の約5倍となっています。  
アクティブなメンバーはそのうちの3割程度です。



# 現在のメンバー



2009年5月現在、50名以上  
順不同

(株)IIJテクノロジー  
みずほ情報総研(株)  
パナソニック電工(株)  
住商情報システム(株)  
(株)日本システムディベロップメント  
大日本印刷(株)  
(株)シマンテック  
(株)Kaspersky Labs Japan  
(株)マイクロソフト  
(株)NTTデータ  
オー・エイ・エス(株)  
日本電気(株)  
(株)ラック  
(株)ディアイティ  
富士通エフ・アイ・ピー(株)  
東芝ITサービス(株)  
シスコシステムズ合同会社

(株)株式会社インターネットイニシアティブ  
(株)日立情報システムズ  
サイバーエリアサーチ(株)  
コンピュータエンジニアリングサービス(株)  
(株)ジャパンネット銀行  
パスロジ(株)  
富士通(株)  
(株)ブロードバンドセキュリティ  
(株)ISAO  
ソフトバンク・テクノロジー(株)  
NECネクサソリューションズ(株)  
(株)アイ・ティ・フロンティア  
(株)楽堂  
新日本有限責任監査法人  
兼松エレクトロニクス(株)  
他

# 活動内容

---

- ・部会
  - 2008年度は8回実施(1回／1～2ヶ月)
  - U40部会の運営に関わる議題
  - 各WG活動報告
  
- ・勉強会
  - 原則、部会と同時開催
  - 2008年度は11回開催
  
- ・懇親会
  - 勉強会のあとに講師の方も交えて開催し、積極的に情報交換。常時10人～15人程度が参加。

# 勉強会企画検討WG



## ・勉強会の目的

- 業界の最新知識取得
- 講師の方との交流・人脈作り

## ・勉強会の頻度

- 1～2ヶ月に1回

今年度からは、U40内だけでなく、JNSA会員の方々にも一部の枠を開放しています。

12

JNSA PRESS

JNSA ワーキンググループ紹介

## 勉強会企画検討 WG

WGリーダー

株式会社シマンテック 嘉津 義明

### ■ U40 部会とは？

若年層の積極的な運営参加による団体の若返り、会員間の交流の強化、若年層の活動活性化のための情報流通強化、セキュリティ業界・社会への貢献・関与などを目的として2007年に設立されました。

### ■ WGの目的・概要

U40勉強会検討WGは、U40部会の下部組織で、セキュリティやIT業界に関するテーマを中心に若手に有意義だと思われる幅広いテーマで、業界の最新知識取得や講師の方との交流・人脈作りなどを目的として、1～2ヶ月に1度U40向けの勉強会を開催しています。本WGでは、勉強会のアイデア出し・募集、講師の方への依頼・交渉・日程調整、会場の手配、議事録の作成及び勉強会後の懇親会企画・会場手配などを行っています。

### ■ 勉強会の様子

勉強会は随時ディスカッションを交え、原則2時間で行われます。毎回ざっくりぼらんな質問が投げられ、和やかな雰囲気が進められています。



11/19 勉強会風景

過去に行われた勉強会からいくつかをピックアップしますと、

- 2007/10/19「第一回著作権講座」  
社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会  
中川文恵氏、太田輝仁氏  
著作権とは何か？著作物とは？など著作権の基礎を学ぶ。会社で作ったプログラムの著作権についてなど、様々な質問が出され、あまりに盛り上がったために当初1回で終了する予定が、計3回行われることになった。また、この勉強会は好評だったためJNSA全体向けとしても別途行われました。
- 2008/7/4「インドIT企業と日本」  
イノソフトジャパン 社長  
Andrew Larson 氏  
R システムズ 日本支社長  
Belinraj Matthias 氏  
何故日本はインドIT企業を使いたがらないのか、そこにある誤解と真実。
- 2008/8/29  
「Web2.0セキュリティの傾向と対策2008」  
セキュアスカイテクノロジー 執行役員  
福森大喜氏  
技術的に高度な内容で、Web2.0のセキュリティの臨場さを具体的な例を交えてご説明いただきました。



7/4 勉強会風景

# 勉強会企画検討WG



## 2008年度実施済みの勉強会

### 「IT保険 Part2」

- ・ 開催日:2008/6/25
- ・ 講師:損保ジャパンリスクマネジメント 様
- ・ 内容:Part1のAIU保険様に続いて、IT保険の内容について

### 「インドIT企業とニッポン」

- ・ 開催日:2008/07/04
- ・ 講師:イノソフトジャパン様、Rシステムズ様
- ・ 内容:インドIT企業と日本企業。インドとの電話会議あり

### 「Web2.0セキュリティの傾向と対策2008」

- ・ 開催日:2008/08/29
- ・ 講師:セキュアスカイテクノロジー 福盛様
- ・ 内容:Web2.0のセキュリティや攻撃手法などを具体的に解説

### 「セキュリティ業界若手に贈るエール」

- ・ 開催日:2008/10/17
- ・ 講師:植松電機 植松努 様
- ・ 内容:「思うは招く～夢があればなんでもできる」  
ロケット開発等の宇宙開発関連企業をされている植松氏からの熱いエール。「どーせ無理」をこの世からなくしたい。

### 「GPCode.ak」

- ・ 開催日:2008/10/30
- ・ 講師:Kaspersky社ウイルスアナリスト Vitaly Kamlyuk 様
- ・ 内容:ランサムウェアのGPCode.akについて、解析手法からコード開発者との生々しいメールのやり取りまで、詳しく解説。

12

JNSA PRESS

JNSA ワーキンググループ紹介

## 勉強会企画検討 WG

WGリーダー  
株式会社シマンテック 嘉津 義明

### ■ U40 部会とは？

若年層の積極的な運営参加による団体の若返り、会員間の交流の強化、若年層の活動活性化のための情報流通強化、セキュリティ業界・社会への貢献・関与などを目的として2007年に設立されました。

### ■ WGの目的・概要

U40勉強会検討WGは、U40部会の下部組織で、セキュリティやIT業界に関するテーマを中心に若手に有意義だと思われる幅広いテーマで、業界の最新知識取得や講師の方との交流・人脈作りなどを目的として、1～2ヶ月に1度U40向けの勉強会を開催しています。本WGでは、勉強会のアイデア出し・募集、講師の方への依頼・交渉・日程調整、会場の手配、議事録の作成及び勉強会後の懇親会企画・会場手配などを行っています。

### ■ 勉強会の様子

勉強会は随時ディスカッションを交え、原則2時間で行われます。毎回ざっくりぼろんな質問が投げられ、和やかな雰囲気が進められています。



11/19 勉強会風景

過去に行われた勉強会からいくつかをピックアップしますと、

- 2007/10/19「第一回著作権講座」  
社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会  
中川文恵氏、太田輝仁氏  
著作権とは何か？著作物とは？など著作権の基礎を学ぶ。会社で作ったプログラムの著作権についてなど、様々な質問が出され、あまりに盛り上がったために当初1回で終了する予定が、計3回行われることに。また、この勉強会は好評だったためJNSA全体向けとしても別途行われました。
- 2008/7/4「インドIT企業と日本」  
イノソフトジャパン 社長  
Andrew Larson 氏  
Rシステムズ 日本支社長  
Belinraj Matthias 氏  
何故日本はインドIT企業を使いたがらないのか、そこにある誤解と真実。
- 2008/8/29  
「Web2.0セキュリティの傾向と対策2008」  
セキュアスカイテクノロジー 執行役員  
福森大憲氏  
技術的に高度な内容で、Web2.0のセキュリティの臨場感を具体的な例を交えてご説明いただきました。



7/4 勉強会風景

# 勉強会企画検討WG



- 2008年度実施済みの勉強会
  - 「暗号の危殆化について」
    - 開催日:2008/11/19
    - 講師:U40部会メンバー
    - 内容:ハッシュ関数の危殆化について
  - 「突っ込みどころ満載！ 韓国のIT事情」
    - 開催日:2009/01/16
    - 講師:フリーライター 山賀正人様
    - 内容:日本では考えられない韓国IT事情について
  - 「IPv6移行の現状」
    - 開催日:2009/03/06
    - 講師:MRI津国様
    - 内容:普及の進まないIPv6の現状。IPv4枯渇対応TF等の活動について。
  - 「デジタルフォレンジック」
    - 開催日:2009/03/10
    - 講師:AccessData社 様
    - 内容:米国におけるデジタルフォレンジックの状況と日本での現状
  - 「ハンズオンハッキングセミナー」
    - 開催日:2009/05/20
    - 講師:サイバーディフェンス研究所 様
    - 内容:クロスサイトスクリプティング、SQLインジェクションをハンズオンで実践講義





- U40部会で最初に設立されたWG
- 活動目的は検証環境の提供
  - JNSA内の各WGの活動で、実環境を使った技術検証などが円滑に行えるように、検証環境の設計と環境構築を行いました
  - WG内のみではなく、JNSAの各部会、会員企業の皆様にお使いいただけるようになっていきます

# 検証環境



- 必要最低限の設備を用意しています
  - ファイアウォール
  - スイッチ
  - サーバ環境(VMware ESXiベース)
- 検証内容に合わせて自由にお使いいただく事が可能
- 機材を持ち込んでの検証もOK  
(事前に確認が必要)

# ご利用について



- 各WG活動でのご利用を想定
- 原則どんな検証でもOK
- いくつかダメなものがあります
  - 余所に迷惑をかけるもの(攻撃系)
  - ISPに制限されるもの(P2Pなど)
  - など

# 検証結果の一例

---

- **key-valueストア・オープンDBベンチ比較**
  - Webアプリケーションで多く利用されるkey-valueストアのプログラムや、オープンソースDBを使い計測
    - Memcached
    - MySQL(複数のテーブル型)
    - PostgreSQL
    - Tokyo Tyrant
- 検証結果は、速度的にKeyストア系が優位。

# WG内での検証予定



- IPv6への移行へ向けて、確認しておきたいポイント
  - 2年後に迫ったIPv4枯渇を安心して迎えられるように...
- ライブネットワークでのマルウェア検出
  - 各ベンダ様にソフトウェアをご提供いただき検証予定

...など

---

JNSAラボネットを  
ぜひご利用ください

# 最後に



- 興味を持たれた40歳未満のJNSA会員企業の方はすぐにご入会ください！
  - お声がけいただければすぐに参加できます
- 40歳以上の方は、社内の若手をご紹介ください！
- これからもUnder40部会をよろしく願います。

